



中学校生活最後の学期 -光り輝く未来に向けて-

短いながら、天候に恵まれた気持ちの良い秋休みを終え、いよいよ義務教育最後の学期が始まりました。卒業まであと149日、土日や祝日、また、入試で登校を要しない日などを引くと、登校日はほんの89日となります。正に一日一日を大切に、今、やるべきことをやり、友達と語り励まし合い、笑って過ごしてほしいと強く願います。『笑う門には福来たる』

オープンスクールは行きましたか

各高校とも、オープンスクールの後半の日程が

始まっています。気になる高校には、実際に足を運んで自分の目で確かめて来ることを勧めています。パンフレットやホームページでは分からないその学校の生徒や部活動の様子、雰囲気などが感じ取れるかと思えます。なによりも、この学校に入りたいという気持ちを強く持つことができれば、苦しい受験勉強にも意欲が湧き出ることでしょう。また、抱いていたイメージとかなり異なるなどの情報を得ることもあり、入学してから「こんなはずではなかった」と後悔することを未然に防ぐことにつながります。『百聞は一見に如かず』迷っているならば、行ってみましょう。



2学期始業式 3学年代表の言葉

二学期の抱負
三年一組 I・R

いよいよ中学校生活最後の二学期となりました。そんな二学期を迎えるにあたり、私は充実した学校生活を送るために目標を二つ立てました。

一つ目は、受験に向けて計画的に勉強をすることです。私は、三年生になってもあまり受験生だという自覚がなく、一、二年生とあまり変わらない生活を過ごしていました。そのため、定期テストの結果はあまり良くありませんでした。このままでは自分が目指している高校に進学することはできなくなってしまいます。そうならないためにも今までしてこなかった「計画を立てて勉強する」ことを意識して勉強したいです。また、覚えなければいけない単語などは声に出してみたり、学習環境を整えてみたりと継続して勉強できるように工夫していきたいです。さらに、学校生活の中でも、休み時間や自習時間などには、一問でも多く問題を解き、効率よく時間を使っていきたいです。

二つ目は、中学校生活の残りの日々を悔いなく過ごすことです。勉強はもちろん大事なのですが、友達と過ごす時間も大切にしたいです。中学校生活最後の行事や残り五ヶ月となった友達との時間を思い切り楽しむためにも普段からメリハリのある生活を心がけたいと思います。

この二つ以外にもあいさつや礼儀、係の仕事には責任を持って取り組むなど、当たり前にするべきこともありますが、一つ一つのことをしっかりとやり遂げられるように強い気持ちを持って生活したいです。そして、最高の卒業式を迎えられるように三年生全員で団結していきたいです。

お知らせ

明日、13日、第2回進路希望調査の用紙を配付いたします。提出締め切りは10月23日(月)です。11月の二者面談や三者面談での資料となります。お子さんを中心によく相談の上、ご記入いただきますようお願いいたします。

また、10月3日の学年保護者会資料の中に、11月1日(水)に開催される『進路(受験)手続き説明会』のご案内が綴じ込まれていますが、この出欠の提出も10月23日(月)までとなっております。受験手続き上の大切な話を、お子さんと一緒に並んで聴いていただく場となります。お忙しい時期とは思いますが、ご都合をつけてぜひご参加くださいますよう、お願いいたします。